



秋まつり

10月21日から23日にかけて、本宮秋まつりが賑やかに行われました。軽快な笛や太鼓の音とともに先囃子が運行され、粋で艶やかな真結女御輿が街を華やかに彩りました。勇壮な裸神輿は、雨を吹き飛ばすほどの熱気に包まれました。また、11月6日はしらさわ秋まつりが行われ、湯豆腐食べくらべ大会やビンゴ大会など盛りだくさんのイベントで盛り上がりました。会場内では浪江焼きそばの店や、紅葉汁の無料配布などもあり多くの人出で賑わいました。



ここに
写っているのは
私です!!

「なつかしの一枚」のコーナーが始まり、数カ月が経過しました。先日、「ここに写っているのは、私です!!」第一号となるうれしいメールを、渡邊 智さん（白岩字宮ノ下）からいただきましたので、ご紹介します。



広報もとみやの“なつかしの一枚”私が写っているではありませんか！

もう、鳥肌ものです。1年2組14番わたなべさとと書いてある黄色い名札をつけ、大きいランドセルを背負い入学したのは42年前です。その写真が何でと思いました。写真を見て、するすると友達の名前が思い出せて感動ものでした。

この当時、給食は牛乳ではなく脱脂粉乳でアルミのミルクポットでカップに配られました。牛乳瓶になったのは2年生からだと思います。ストーブは、石炭のだるまストーブで日直がバケツで石炭を運ぶ係だったと思います。その後は、石油ストーブになりましたがこれも2年か3年生くらいだったかな？記憶をたどれば、まだまだできてますが、最後に運動会のことをお話します。今みたいに、スニーカーなどなく白足袋でした。足の

速い人などたくさんの種目に出る人は1足でも足りないくらいでした。運動会の種目に“白岩ダービー”がありまして、竹籠で馬を形をかたどったものを二人一組でリレーする競技があり、かなり盛り上がる種目でした。この当時使用した馬がまだ学校に保存されており、今年の正月に同級会で、馬も特別出演して、みんなで思い出を語り合いました。

本当になつかしい写真を掲載していただき感謝しております。
同級生のみなさん、次回還暦の同級会楽しみにしています。



「なつかしの一枚」では、これからも思い出の写真をご紹介します。皆さんからのお便りをお待ちしています。

▶ 広報もとみや9月号より

